



気になる! 学校生活

夢に向かってがんばっているセンパイたちのようすをご紹介します

きものの
凛とした美しさに
魅せられて。

今泉女子専門学校高等課程
家政科(平成22年4月入学)
本田 結衣さん



中学2年生の時、叔父の結婚式できものの凛とした美しさに感動し、将来きものに関わる仕事に就きたい!と、親や先生を説得して郡山の今泉女子専門学校に進学しました。

授業は、専門知識や技術がどんどん身についていくのが楽しく、クラブ活動や学校行事も充実しているので、毎日がとても楽しいです。UDファッションショーでモデルとなって上級生の作品を着て出た時には、多くの拍手を浴び、上級生をととても誇らしく感じました。私もしっかり学んで、きものエキスパートになれるようがんばりたいと思っています。今は良き理解者となって応援してくれる親や先生に深く感謝しています。

本田さんは「きものエキスパートになる」という自分の夢を実現するために、早くから専門的に学びたいと考え、高等専修学校に進学し服飾を学んでいます。



1年生家政科の一週間の授業スケジュール

1年生から、本格的な作品作りに挑戦! 充実した実習授業で、子供用の着物やベストスーツなどをつくりあげます。

	MON.	TUE.	WED.	THU.	FRI.
01	ホームルーム	和裁講義	体育 手芸	洋裁講義	洋裁講義
02	和裁講義	和裁講義		ファッション学	国語
03	和裁講義	和裁講義	和裁実習	洋裁講義	洋裁講義
04	社会	和裁実習	和裁実習	洋裁講義	洋裁実習
05	和裁実習	和裁実習	被服学	洋裁実習	洋裁実習
06	家庭一般	和裁実習	洋裁講義 クラブ活動	洋裁実習	洋裁実習
07	和裁実習	和裁実習		洋裁実習	洋裁実習

ロボット製作の
技術と知識を
活かしたい。

名古屋工学院専門学校高等課程
電気科(平成23年3月卒業)
渡邊 裕貴さん



現在、電子機械コースに在籍し、機械や電気の勉強をしています。一週間のうちの半分は実習授業で、6足歩行ロボット作りに励んでいます。ロボットの設計はコンピューターを使い、一つ一つの部品まで、すべて手作業で行って技術を身につけています。一人一台、個々に作ったロボットは、お互いに対戦させるなどして楽しく授業に臨んでいます。また、機械制御をより詳しく学ぶため、メカトロニクス部で二足歩行ロボットの製作やプログラム制御もしています。これらの知識と技術を活かして、将来は機械CAD設計の分野に進学したいと考えています。

渡邊さんは中学生の頃から機械や電気について興味があり、担任の先生の勧めもあって高等専修学校を選びました。



3年生電気科の一週間の授業スケジュール

3年生は課題研究の準備で忙しい毎日。本格的なロボットを自分の手で作り出していく喜びを味わっています。

	MON.	TUE.	WED.	THU.	FRI.
01	理科 総合B	保健	理科 総合B	実習	機械設計
02	電子機械 応用	書道 I	製図	実習	機械設計
03	電子機械 応用	国語総合	製図	実習	機械設計
04	通信技術	数学 II	数学 II	課題研究	世界史 A
05	数学 II	体育	英語 I	課題研究	数学 II
06	ホーム ルーム	体育	世界史 A	通信技術	総合学習

— 就職だけじゃないその後

大学入学資格について

高等専修学校で学ぶ科目は、実践的な専門科目が中心です。

知識取得に励むうちに、「すぐに就職するのではなく、さらに深く学んでレベルアップしたい」と考えることも。

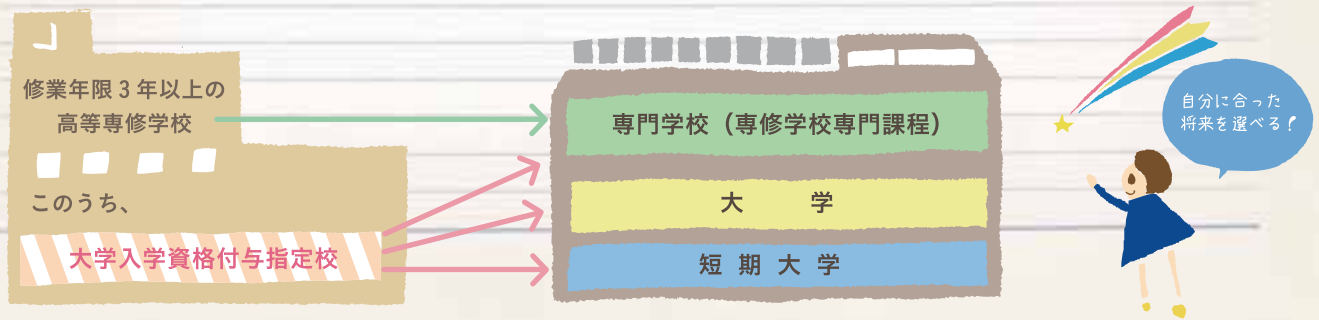
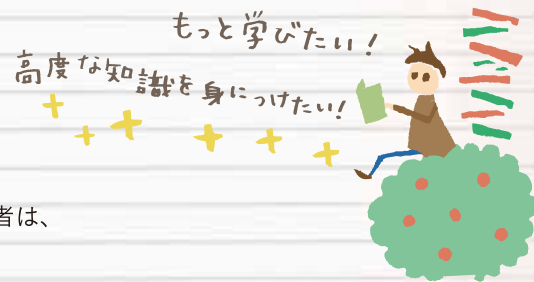
高等専修学校卒業後の進路は、就職の他に、一定の条件により専門学校（専修学校専門課程）・大学・短期大学への道がひらけています。

大学入学資格付与指定校制度

高等専修学校のうち、

- ① 修業年限が3年以上
- ② 卒業に必要な総授業時間数が2,590時間以上

などの要件を満たし、かつ文部科学大臣が指定した学科の修了者は、高等学校卒業者と同様に大学入学資格が得られます。



就学支援金・奨学金等について

保護者の負担を軽減し、生徒が安心して勉強にはげむことができるように、国や都道府県・公的機関等によるさまざまな制度が整えられています。

高等学校等就学支援金制度

New!!

平成22年度から実施されている高等学校等就学支援金制度により、国公私立の高等専修学校（専修学校高等課程）^(※1)に通う生徒^(※2)に対し、就学支援金が支給されます。また、私立高等専修学校の生徒については、家庭の状況により、就学支援金の支給額が最高2倍にまで増額されます。

就学支援金については、個々の生徒に代わって、学校がまとめて受領（代理受領）することとなりますので、実際には各生徒に直接支援金が支払われるのではなく、学校の授業料がその分減額されることになります。

※1 修業年限や授業時間数、大学入学資格付与の有無等を問わず、すべての高等専修学校（専修学校高等課程）が対象となります。

※2 すでに他の高等学校等を卒業している者や、私立高等学校等に在学した期間が36月を超える者、現在地の私立高等学校等の生徒として就学支援金の支給を別途受けている者は、除きます。

支給上限額

● 国公立高等専修学校に通う生徒	118,800円
● 私立高等専修学校に通う生徒	
● 年収250万円未満程度	237,600円
● 年収250～350万円未満程度	178,200円
● 上記以外	118,800円

まだある!!

奨学金

教育ローン

※具体的な内容については、各都道府県の担当課にお問い合わせ下さい。
(裏表紙の問い合わせ一覧参照)